

エネジンは 災害用備蓄食糧を

生活困窮者支援団体へ寄贈します



11.18(木) 浜松市社会福祉協議会 10:00~ 仮設事務所

浜松市中区寺島450
(旧高砂小学校敷地内)

食糧を得られない人が溢れている一方で食糧を消費しきれず廃棄せざるを得ない状況が生まれるフードロス問題。エネジン株式会社では地域のライフラインを担う立場として防災に関する取組みを強化してきました。

地域を守るライフライン会社として災害に強いまちづくり

エネジン株式会社では賞味期限が短くなった災害時備蓄用食糧の有効活用として、食糧面から生活困窮者支援を行っている浜松市社会福祉協議会様に435食分の災害時備蓄用食糧を寄贈させていただくこととなりました。またローリングストック法で普段から非常食を食べればフードロスにも繋がるため、非常食のアレンジレシピ・調理動画も同時に配信していきフードロスやBCP、そしてSDGsの考えを伝えていきたいと思えます。

誰一人取り残さないために

非常食のアレンジレシピは【グレイスカフェ 浜松市中区幸 4-20-30 ウイングヒルズ幸 | F】が考案。同店を運営するNPO法人トータルケアセンターは、障がい者の就労・生活支援を積極

的に推進されています。コロナ禍に苦しむ飲食店との協業企画ということで実現しました。今後におきましてもエネジン株式会社としましては、災害時備蓄用食糧の寄贈等を通じ、浜松市社会福祉協議会様への支援活動を継続していきます。



レシピの詳細はこちらから！